

国道41号門原防災中心杭打ち式を開催



高山こくどうニュースレター
12月号

服部市長（写真中央）を始め地元関係者による中心杭打ち

11月30日（木）、下呂市内のJAひだエーピックにおいて、下呂市の服部市長を始め来賓の方々にご出席いただき、「国道41号門原防災中心杭打ち式」を開催しました。

今後は早期完成を目指し事業を進めていきますので、皆様のご理解とご協力をよろしく申し上げます。

※「中心杭」とは、測量にあたり道路計画線の中心に打つ目印となる杭のこと



野津所長による式辞



出席者全員で記念撮影



会場入口で整備効果などのパネル展示及び落石撤去作業の動画を上映



飛騨・飛越地域の道路除雪について、 関係機関と会議を行いました！



本格的な降雪シーズンを迎えるにあたり、飛騨地域及び飛越地域の道路管理者・警察・消防で、除雪についての会議を開催しました。除雪体制の確認や大雪時の連携、情報提供の手法について情報共有を図り、相互の連携を一層強固にし、飛騨地域の冬の生活を支えます。

高山国道事務所管内雪氷対策連絡調整会議



【参加機関】

〈道路管理者〉

高山国道事務所、中日本高速道路(株)高山保全サービスセンター、
高山土木事務所、古川土木事務所、下呂土木事務所、
高山市、飛騨市、下呂市、白川村

〈警察〉

高山警察署、飛騨警察署、下呂警察署、高速道路警察隊高山分駐隊

〈消防〉

高山市消防本部、飛騨市消防本部、下呂市消防本部

高山国道事務所 太田 副所長

12月も近くなり、だいぶ冷え込んできており、今後本格的に冬が参ります。今回集まって頂いた皆様の情報を共有して、迅速かつ効率的に除雪ができるようにしていきたいです。

飛越地区雪氷対策連絡会定期会議 飛越広域情報連絡調整会議



【参加機関】

〈道路管理者〉

高山国道事務所、富山河川国道事務所、
中日本高速道路(株)高山保全サービスセンター、
中日本高速道路(株)富山保全サービスセンター、高山土木事務所、
古川土木事務所、富山土木センター、砺波土木センター

〈警察〉

飛騨警察署、富山南警察署

富山河川国道事務所 村上 副所長

良好な交通確保は、市民の皆様への安全・安心な社会経済活動を行う上で極めて重要なことです。会議で意見や情報を交換し、関係者の皆様と連携を図っていききたいと思います。

橋梁点検講習会を開催

老朽化により様々な損傷が発生している橋梁に対し、橋梁点検にて損傷評価を行い、早期に補修対策を行うことで長寿命化を図ることが重要となっています。

このため、岐阜県道路メンテナンス会議では、橋梁補修工事現場にて、飛騨地域の自治体職員等を対象とした橋梁点検・補修に関する講習会を実施しました。

- ◆日 時 : 平成29年12月1日(金) 13:30~16:00
- ◆場 所 : ①帯雲橋 (下呂市三原~小川(国道41号106.0Kp))
②小川高架橋(下呂市小川 (国道41号107.5Kp))
- ◆参加者 : 下呂市(3名)・高山市(3名)・飛騨市(4名)・白川村(1名)・
岐阜県建設研究センター(1名)・中日本高速道路(株)(1名)
(その他:高山国道事務所職員、中央コンサルタンツ(H29橋梁点検設計業務)、曙開発(株)(帯雲橋)、金子工業(株)(小川高架橋))





～ ご注意願います ～

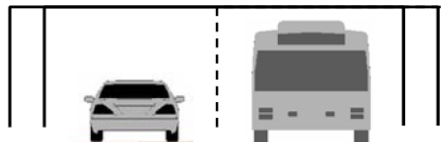
国道41号高山市一之宮町 走行車線の一部切替

宮峠トンネル事業に伴う工事のため、国道41号高山市一之宮町（一之宮交差点付近）にて、走行車線の一部を切り替えましたので、通行時にはご注意願います。



幅員構成

0.5m 3.25m 3.25m 0.5m



切り替え期間：12月7日～平成31年秋（予定）

長期に亘りご迷惑をお掛けしますが、ご協力の程よろしくお願います。

「道路の老朽化対策」パネル展を開催しました

高度経済成長期に集中的に整備された道路施設は急速に高齢化が進むことが確実で、老朽化対策は重要な課題となっています。道路は、国民の共用資産であり、少しでも長く使えるようにきめ細かい点検と修繕を行って次世代へ引き継いでいくことが必要と考えています。

一方で多くの道路インフラを管理する地方公共団体は、予算・人員・技術の面で課題を抱えています。岐阜県道路メンテナンス会議では、道路インフラの現状を広く皆様にご紹介することを目的に「道路の老朽化対策」のパネル展を11月から12月にかけて飛騨地域の市役所ロビーにおいて開催しました。



《開催概要》

飛騨市役所

平成29年11月 1日～11月10日

高山市役所

平成29年11月 14日～11月24日

下呂市役所

平成29年11月 28日～12月8日

走行時のフロントガラスの「くもり」 にご注意を！！

雨の日や寒い日にトンネルを走行すると、急にフロントガラスやヘルメットのシールド等が「くもる」場合があります。

これは、走行中に冷えたフロントガラスやヘルメットのシールド等が、トンネル内の暖かい空気に触れることによって生じる結露と考えられます。

<運転の際の注意点>

○お車の場合

慌てずにワイパーでくもりをとり、エアコン(デフロスタ)や側面窓ガラスを開けるなど外気との温度差を小さくすることで、くもりは徐々になくなります。

○自動二輪車の場合

トンネル進入時は安全な速度と余裕ある車間距離の確保をお願いします。また、走行前に市販されている「くもり止め剤」をシールド部分に塗っておくことをお勧めします。

冬の飛騨路は、路面が滑りやすくなるなど悪条件が重なります。
通行時は、車間距離を十分とって慎重な運転を心がけて下さい。



「冬のドライブなび中部」のご紹介

「冬のドライブなび中部」では各種の道路情報を発信中！！

降雪状況、路面状態、気象情報などお出かけ前にチェック!!

冬の飛騨路を安全・関心・快適なドライブを！！

ニーズに応じて各種情報を確認して下さい

①道路規制情報 ②地域別道路情報 ③ライブカメラ映像

・飛騨地域、美濃地域、1号鈴鹿峠、名阪国道、富士山周辺、御殿場周辺、長野県南部地域

④積雪・凍結情報 ⑤気象情報 ⑥冬装備の備え ⑦雪道の運転テクニック

<http://www.cbr.mlit.go.jp/road/fuyumichi.html>

ブックマークしておくくと便利です!

運転中の携帯電話の利用はお控え下さい(運転中に携帯電話を手で保持しての使用は法令違反です)



※インターネットで「冬のドライブなび中部」で検索していただければご利用できます。